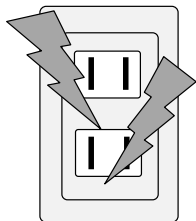


⚠ 施工時の注意

必ずお守りください。灯具が損傷し、感電、発煙、発火の原因になります。

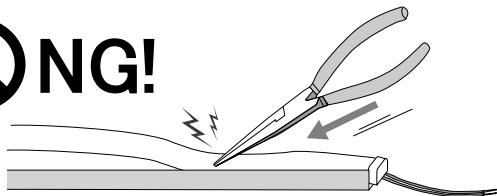
■ AC100V に接続しない！

⊘ NG!



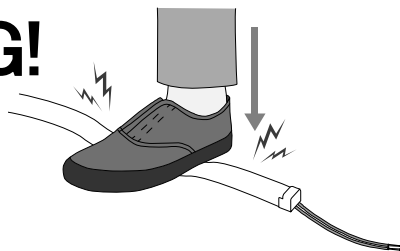
■ 尖った工具を使わない！

⊘ NG!



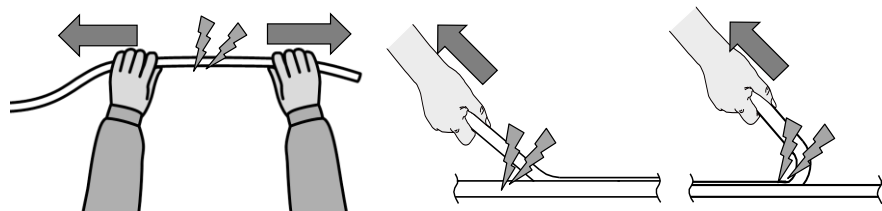
■ 足で踏まない！

⊘ NG!



■ 灯具を引っ張ったり、ねじったりしない！

⊘ NG!



■ 光軸垂直方向(たて方向)に曲げない！

光軸垂直方向(たて方向)

⊘ NG!

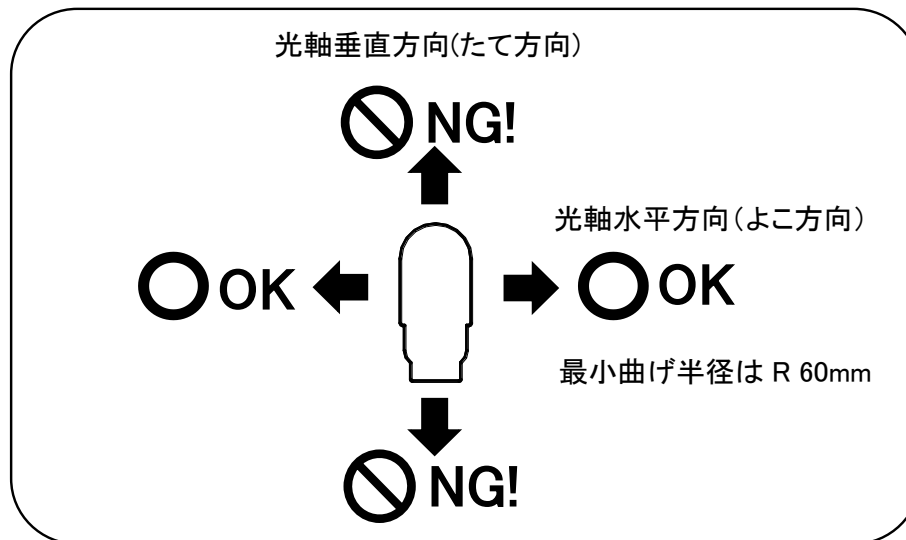
光軸水平方向(よこ方向)

○ OK ←

→ ○ OK

最小曲げ半径は R 60mm

⊘ NG!



シリコンライトβ・ディフューザー取扱説明書(本体説明書)

このたびは、本製品をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に本書をよくお読みの上、正しく安全にご使用ください。工事終了後、本書はお客様が保管してください。

警告

感電・火災などの原因となります。必ずお守りください。

- 本製品の施工・点検には電気工事の資格が必要です。
- 本製品はDC 24V専用です。AC 100Vなど、DC 24V以外の電圧を絶対に入力しないでください。
- 本製品の分解・改造をしないでください。(カット加工を除く)
- 本製品の取付け・取外しは必ず電源を切ってから行ってください。
- 本製品に直接ネジを打ち込まないでください。本製品の取り付け方法については「取付方法」の項をご確認ください。
- 本製品を破損するようなことをしないでください。
・引つ張る、踏みつける、極端に曲げる、ねじる など
- 濡れた手で本製品の施工・点検をしないでください。
- 周囲温度 -10~+50℃ の環境でご使用ください。収納部の空間や造営材との距離など放熱にも注意してください。
- 本製品を以下のような場所で使用しないでください。
 - ・硫黄成分などの腐食性ガス、可燃性ガスが発生する場所
 - ・常時水の掛かる場所、水中、水の溜まる場所
 - ・湿気が残りやすい場所
 - ・浴室やサウナなど、高温高湿となる場所
 - ・激しい振動、衝撃の加わる場所
- 定期的に、清掃・点検を実施してください。長期間放置して使い続けると、発煙、発火、感電などに至る可能性があります。チェックシートは日本照明工業会のホームページに掲載されています。
 - ・自主点検、清掃:1年に1回
(https://www.jlma.or.jp/anzen/pdf/anzenCS_SISETUshomei.pdf)
 - ・工事店などの専門家による点検、清掃:3年に1回
(https://www.jlma.or.jp/anzen/pdf/anzenCS_LED.pdf)
- 本製品に異常が発生した場合は、ただちに電源を切り、販売店・工事店にご相談ください。

注意

- 点灯中は発光部を直視しないでください。目を痛めることがあります。
- 静電気に注意してください。故障の原因になります。
- LEDの特性にはバラつきがあります。各LEDの明るさ、色味が異なる場合がありますが、不良ではありません。

製品仕様

■本体仕様

項目	仕様									
品名・品番	シリコンライトβ・ディフューザー GL09-05D**KH									
発光色	**	25	28	30	35	40	50	60	RX	BX
	色温度	2500K	2800K	3000K	3500K	4000K	5000K	6000K	赤	青
入力電圧	DC 24 V±5% (弊社指定の電源をお使いください)									
消費電力	2500K~6000K:10W/m、赤、青:9W/m									
使用環境	屋内、屋外 -10~+50℃ (IP67 耐塵防浸形)									
カット単位	66.5 mm (7球単位) でカット加工可能 但し、施工現場でのカット加工に起因する不具合は、保証対象外									
外形寸法	W 9(11)×H18(22)×L66.5(71.5)~5054(5059) mm ()内はエンドキャップ付寸法									
重量	130g/m									
最小曲げ半径	R60 mm (光軸水平方向) ※光軸垂直方向曲げ禁止									
LEDピッチ	9.5 mm									

■施工補助材(オプション)

品名	品番	仕様
直線チャンネル	FAS00-01GS	アルミ(アルマイト仕上げ) / 長さ1m / 固定ホルダ8個付き
曲線チャンネル	FAC15-01GS	アルミ(アルマイト仕上げ) / 長さ1m / 固定ホルダ8個付き
固定ホルダ	KAGS-HA	ステンレス(5個セット)
端末処理キット	KTGS-C	エンドキャップ4個入り、接着剤/透明(10ml)

■推奨電源(オプション)

メーカー	品番	接続可能な製品長		使用環境	備考
		2500K~6000K	赤、青		
MEAN WELL	HLG-60H-24	4.2m	4.6m	屋内、屋外	IP67
	HLG-100H-24	6.7m	7.4m		
	HLG-150H-24	10.5m	11.6m		
	HLG-240H-24	16.8m	18.6m		
	HLG-320H-24	22.4m	24.9m		

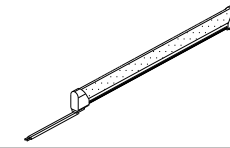
- ※ 電源の長期信頼性を確保するために、上記接続可能な製品長を超える接続は行わないでください。
- ※ 本製品を直列に連結できる最大の長さには制限があります。「配線方法」の項を参照してください。
- ※ 推奨電源以外の電源を使用する場合は、必ず過電流・過電圧保護機能の付いた電源を使用してください。

保証

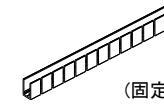
- 本製品の保証期間は納入後1年間です。但し、分解・改造した場合は保証の対象外となります。
- 現場にてやむを得ないカット加工が発生した場合、それに起因する不具合については保証の対象外となります。

図

製品本体



曲線チャンネル(施工補助材)



(固定ホルダ内蔵)

※オプション

直線チャンネル(施工補助材)



(固定ホルダ内蔵)

※オプション

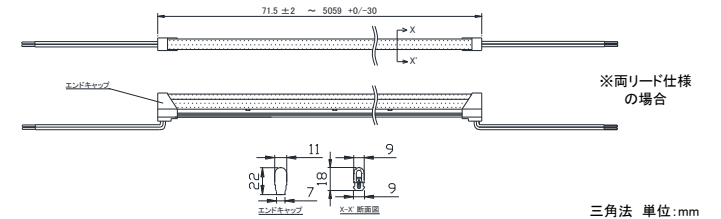
固定ホルダ(施工補助材)



(5個セット)

※オプション

寸法・外形



※両リード仕様の場合

三角法 単位:mm

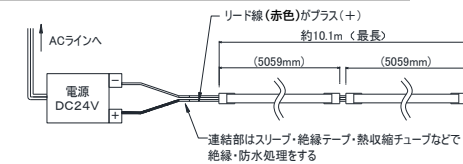
配線方法

本製品の最大器具長は5059mmです。

2本直列で最長約10.1m (5059mm×2本) まで連結が可能です。

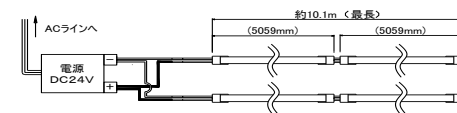
使用可能な電線の種類・長さについては、弊社営業にお問い合わせください。

製品長の合計が約10.1m (5059mm×2本)以内の場合



製品長の合計が約10.1m (5059mm×2本)を超える場合

以下の図のように電源から並列に配線します。

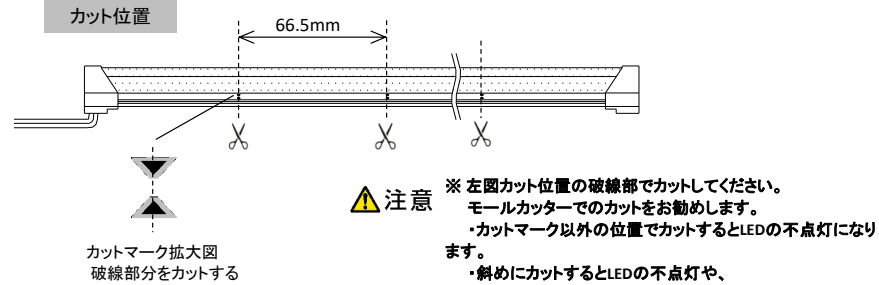


電源を複数使用する場合

電源を複数使用する場合、電線の種類や長さが異なると電線による電圧降下量に差が発生し、本製品の入力電圧に差が生じる為、明るさに差が出る場合があります。電線の種類と長さは等しくする事を推奨します。

製品の現場切断について

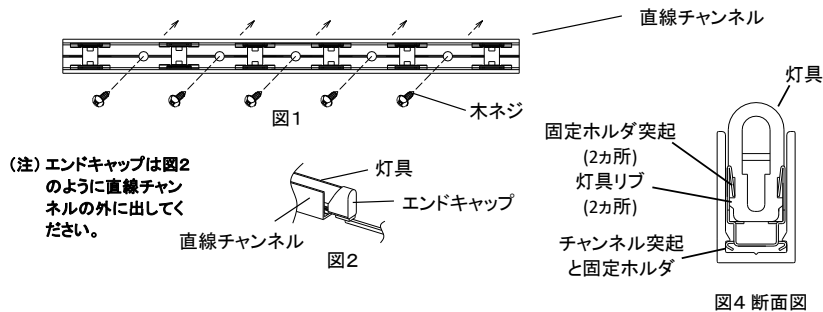
- 施工現場でやむを得ず長さ調整が必要となった場合、66.5mm(7球)単位でカットすることが出来ます。
- 現場でのカット加工に起因する不具合は保証の対象外となります。
- カットの際にはカット位置(下図参照)をご確認の上、作業願います。
- カット後の処理には末端処理キット(オプション)が必要です。事前にご購入ください。
- カット後に末端処理キットを使用せず施工した場合、ショート・漏電等での発煙・発火の原因となります。



設置工事

直線チャンネルによる取付け

- (1) 直線チャンネルを必要な長さに切断します。灯具の寸法調整を行う場合は、上記の「製品の現場切断について」の欄を参照してください。
- (2) 直線チャンネル切断面のバリをきれいに除去します。バリがあると、LED不点灯や故障・感電・火災の原因になります。
- (3) 図1のように直線チャンネルを平面にネジで固定します。取付面の材質に応じたネジを選定してください。木に固定する場合の推奨：木ネジ 呼び径3.1 丸頭ネジ



- (4) 図3のように灯具を端の方から、たるまないように矢印方向(⇒)へ軽く引っ張りながら直線チャンネルの奥の方へ順次差し込み固定します。このとき図4のように灯具リブを固定ホルダ突起の奥まで確実に差し込んでください。

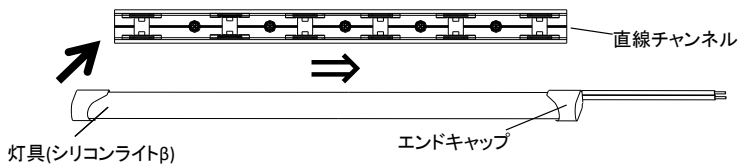


図3

設置工事(つづき)

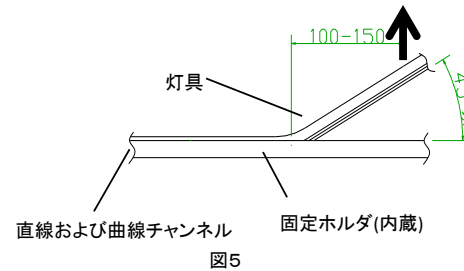
曲線チャンネルによる取付け

曲線チャンネルによる取付けは、基本的に直線チャンネル(左ページ)と同じです。ただし曲線チャンネルが必要な形状に曲げた後、ネジで固定します。また灯具がたるまない様に、軽く引っ張りながら(左ページの(4)同様)曲線チャンネルに固定してください。

- ⚠ 注意 ※曲線チャンネルの場合、灯具の最小曲半径はR60mm以上にしてください。

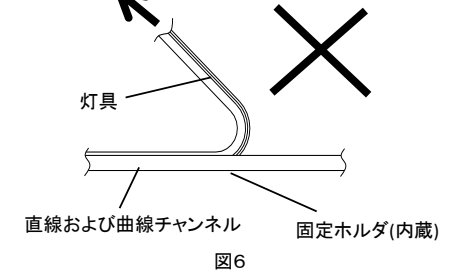
灯具の取外しかた

- (1) 灯具を取外すときは図5の様に、固定ホルダから100から150mmの位置で灯具を真上にゆっくり持ち上げるように取外してください。この時取外し角度が45°以上にならない様に注意してください。



⚠ 注意

- ※ 図6のように、灯体を強く引いて取外さないでください。LEDが不点灯になる可能性があります。



固定ホルダの取付け方

曲線チャンネルで曲げ部が多かったり、灯具発光面の高さ均一性がより要求される場所では、図7のように固定ホルダ(オプション)を追加利用してください。

- (1) 固定ホルダを下方向にマイナスドライバー等で奥までカチッと音がするまで押し込み装着します。

- ⚠ 注意 ※固定ホルダの底部には図7のように4つの爪があります。2つしか嵌合しないことがありますので、4つ嵌合している事を確認してください。

- (2) 固定ホルダを矢印(⇒)方向にスライドして、固定ホルダ間の距離が等間隔になるよう調整します。
- (3) ネジでチャンネルを固定し、灯具を取付けます。ネジ取付け後、固定ホルダはスライドできません。

灯具の垂直取付

灯具を壁や柱に垂直(鉛直)に取り付ける場合は灯具が下方にずれる場合があります。図8のように適切なL字金具等を最下端に固定してください。

ただし、L字金具がリード線を挟むと故障火災の可能性が有りますのでリード線を挟まないように注意してください。

⚠ 注意

- (1) 必ず専用のチャンネル、固定ホルダをご使用ください。
- (2) 本体に直接ネジを打ち込まないでください。故障・感電・火災の原因となります。
- (3) 本体裏面に両面テープや接着剤を塗布し貼り付けしないでください。
- (4) エンドキャップは接着剤で防滴加工しています。強い力を加えないでください。防滴性能が低下します。
- (5) リード線を強く引っ張らないでください。LEDが不点灯になったり、防滴性能が低下します。

